

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

ご自由にお書きください。

この1年、緊急事態宣言とともにコロナ渦の中、柏市立図書館も拡大防止対策の中で、様々な事業を展開されたことに感謝を申し上げます。意見は次のとおり。会議資料内容については、次年度計画を含めて承認する。

1 図書返却ポストの新設について

柏の葉エリアは、指摘のとおり図書館の空白地帯となっている。今回のポスト設置は柏の葉住民への読書・学習支援に一歩前進することができたものとする。

今後、柏の葉駅付近の市施設や民間の協力が得られる場合は、返却ポスト設置や予約資料の受け渡しサービスも検討すべき事項とする。

2 令和2～3年度の図書館協議会について

新たな試みとして、グループワーク形式の会議となり、各委員から多くの意見、提案を聴くことができた。

今後とも柏市の生涯学習・学校支援に繋がるよう、開かれた協議会となるよう配慮していただきたい。

3 収集方針について

「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に「市町村立図書館は、利用者及び住民の要望，社会の要請並びに地域の事業に十分留意しつつ，図書館資料の収集に関する方針を定め，公表するよう努めるものとする。」と示すとおり，資料収集は図書館サービス展開の基本となるため，留意しながらまとめていただきたい。

その他今後へのご意見等，何かありましたらご自由にご記入ください。

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

■令和2年度事業報告

・柏のむかしばなしに関しては柏市観光協会でも収集し動画等を配信しているので、ぜひ連携して市民へ発信していただきたい。

・かしわストーリーは第9号となり、これまでの図書館の取り組みを知る情報源として価値のあるものとなってきたと感じている。今後もより多くの市民の目に触れるよう工夫しながら継続して発行していただきたい。

・図書館ポストのららぽーと柏の葉の設置は、民間施設では初めての取り組みとのことだが、市民の利便性の向上に寄与することなので、今回の効果を検証し今後も設置場所の増設を検討していただきたい。ららぽーと柏の葉に限らず、近年ショッピングモールは多くの市民が集まる場所となっており、今月行われる千葉県知事選挙では複数の市内ショッピングモールに期日前投票所が設置される。また、柏駅などJR常磐線、東武野田線各駅への設置も市民の利便性の向上に寄与するのではないかと思われる。管理上の問題等、容易に設置場所を増やせない事情もあるとは思いますが前向きに検討をお願いしたい。

・連携事業に関しては今後も積極的に取り組んでいただきたい。

・展示に関しては単に展示するだけでなく、HPやSNSで展示をアピールするほか、積極的なプレスリリースなど多くの市民に知ってもらえる工夫をより進めてもらいたい。各種メディアが取り上げてくれるようなテーマの出し方や展示の工夫も大事。

・新型コロナウイルス感染症は非常に悩ましい問題だが，1年以上経過し，感染症に関する科学的エビデンスに基づく対策も明確になってきているため，今後は開館してサービスの提供を継続することを前提に，市民が安心して利用できるよう感染予防対策に取り組んでいただきたい。

■ 2年間の図書館協議会の総括

総括が書面会議となったことが残念であるが，ここでまとめられたこれまでの協議会で出た意見はどれも重要なので，これらの意見を踏まえ，地域資料を集積し発信する施設としてより多くの市民が様々なレベルで活用できる図書館になることを期待したい。一方，図書館だけでここに書かれているすべてに対応することは現実的ではなく，教育福祉会館（公民館）や近隣センター，郷土資料室等，様々な施設との有機的な連携と役割分担を意識し取り組むことが必要であり，そのためにも各施設の実務担当者レベルでの情報共有等，横断的な連携を進め，共催事業を増やしていくことが必要である。図書館は図書館にしかできないことを見極め注力することで存在感を高めていただきたい。

その点で，実施されたアーカイブ事業は高く評価したい。今後も地域情報やリアルタイムな事象の資料収集と発信をぜひ進めていただきたい。特に地域資料のデジタル化は，市民の資料へのアクセスのしやすさ（公開時の検索のしやすさ）を考慮したデジタル化に留意して行ってほしい。チャレンジドオフィスかしわとの連携はデジタル化にとどまらず，障害のある方の個々の能力を発揮できる様々な業務に段階的に展開していくことを期待したい。

■ 令和3年度の事業構想

・蔵書の最適化にあたっては除籍される書籍を図書館以外の施設での活用を図る等，公共性の高い有効利用を検討いただきたい。

・地域の情報拠点化，学びの拠点化，交流の拠点化，中央公民館との連携は，いずれも重要なので積極的に進めていただきたい。

■ 柏市立図書館資料収集方針（案）について

・図書館資料収集方針は，従来の理念中心の方針と比べ，具体的な方針となっている点，書籍のみでなく多様なメディア，デジタ

ル化に対応することを明文化したことは高く評価したい。

・市民の多様な関心に応えると共に，地域資料のアーカイブは基礎自治体が運営する図書館の存在意義として根幹をなすものであることをより強く意識して資料収集と市民への提供に取り組んでいただきたい。

・新型コロナウイルス感染症により電子書籍の貸出が各地で増えていると聞いている。柏市立図書館でも定番の書籍などは冊数を増やすよりも電子書籍として貸出を行うことも物理的に収蔵できるスペースが限られている中で前向きに検討されるべきである。

以上、よろしく願いいたします。

その他今後へのご意見等，何かありましたらご自由にご記入ください。

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

ご自由にお書きください。

・多岐にわたる専門分野の方々から、直接お話を伺うことができ、大変勉強になりました。

・協議会で出された課題等について、担当の方々が真摯に受け止め、改善しようという姿勢が感じられたので、参加していて前向きな気持ちになれました。

その他今後へのご意見等、何かありましたらご自由にご記入ください。

書面会議資料のP2「柏のむかしばなし」読み聞かせ動画を各小学校で活用してもらえるように積極的に広報してもらいたいです（是非広めて下さい）。

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

ご自由にお書きください。

2年間の協議会を振り返り、柏市内にはそれぞれの分野で魅力的な活動をしている方がたくさんいることを改めて認識した。社会教育よさは人と人とのつながりにあると思う。図書館を介して市民とこれらの人材とがつながる場がもっとあってもよいと思う。図書館内に留まって来館者を待つのではなく、柏インフォメーションセンターでの絵本企画のように、活動の場を外に広げ、多くの人とのつながりを作っていくべきではないだろうか。

図書館年報によると、市立図書館の総貸出冊数や総利用者数、市民1人当たりの貸し出し冊数、登録率等、すべての項目が年々減少傾向にある。その原因がどこにあるかを検証し、対応策を考えていく必要があると思う。

資料のデジタル化(電子書籍を含む)と会議や行事のオンライン活用は、今後さらに求められるだろう。時代の要求に応える姿勢を持つことも大切であると思う。

その他今後へのご意見等、何かありましたらご自由にご記入ください。

会議をいかにして行うか、書面会議でねらいは達成できるのか、新たな方策を取り入れる必要があるのではないかと思う。

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

ご自由にお書きください。

図書館協議会における2年間は、様々な分野で活躍されている委員からの情報提供に基づき、社会教育機関としての市立図書館の在り方に多くの議論が交わされてきました。そこでは、柏市立図書館が市民への認知度、利用状況を向上するための有効な方法を学ぶことができたと思います。しかしながら、市立図書館の学びからの実行が遅く残念です。昨年からのコロナ禍では市立図書館の開館が難しい状況もありましたが、今後は、羽村委員・宮島委員からの情報提供に見えた「地域とのコミュニケーション」というキーワードから、多くの分館を持つ柏市立図書館の特性を活かすことができるのではないのでしょうか。また、笹間委員の情報提供「学校図書館教育」を、社会教育の場としての市立図書館へとつなぐという方向性も見えてきました。今後は、市立図書館が図書館協議会での議論を活かし、発信力を持ち、魅力ある市立図書館づくりに邁進していただけることを願っています。

その他今後へのご意見等、何かありましたらご自由にご記入ください。

魅力ある市立図書館づくりのためには、図書館員の意識の変革も重要だと感じています。図書館員一人一人が、貸出業務だけではない、レファレンス、児童サービス等での市民とのコミュニケ

ーションを大切にすることが第一であり，何ができるかを考える際には，図書館協議会での議論に向き合い，実効性のあるものを創造していただきたいです。（SNSでの発信力向上など）

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

ご自由にお書きください。

配布資料を確認した。過去の協議会の内容が端的にまとめられ、わかりやすい。また、「図書館の在り方」や協議会の意見をもとに事業化が進められている様子が可視化されている。今後も、それまでの議論の蓄積の上に、着実に「あり方」が実現されていくことを希望する。

協議会では多くの情報が共有され、またそれに対する議論が起こった。個人的にはとても勉強になるシーンも多かったが、一方で情報提供や議論の内容は市民には十分伝わっているとは言えない。非常に有意義な議論や情報であったので、せっかくならば、単にWebページで記録を『公開』するだけでなく、情報を『発信』する図書館であってほしいと感じた。

その他今後へのご意見等、何かありましたらご自由にご記入ください。

ワークショップのメンバーがあまり入れ替わらなかったのは、意図的かもしれないが、せっかくなら全員と話してみたかったです。

また，多くの方の多様な意見を踏まえて意思決定していく，一大事業である図書館の運営に携われたことはとても光栄でした。スピード感の面で，民間とは異なるものの，対話を踏まえて落としどころを探っていく在り方は，とても勉強になりました。

2年間，委員会の仕事に微力ながら関わらせていただき，ありがとうございました。

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

ご自由にお書きください。

2年間に渡る図書館協議会で、私はつねに「図書館が地域における創造的な学びの拠点」たりうるためにはどうすればよいかを考え発言してきたつもりです。「柏市図書館のあり方」でも謳われているとおり、資料を提供するだけの場から新たな知を作り出す場になるべきだと考えています。その点、本年度Wi-Fiサービスの提供が開始された点は大きな前進と言えるでしょう。次は、共創をどのように仕掛けていくかというサービス視点での改革をしていく必要があります。その際にはぜひ子どもから大人まで幅広い世代を受け入れられるような事業にしていきたいところです。

次は、図書館における共創・創造とは何を指すのか、具体的に私たちがイメージを共有しておくことが必要でしょう。すでに「あり方」でビジョンは決まっているので、あとは活動システムを整備するだけです。

私自身、この2年間の協議会の中でたくさんのお話を学ぶことができました。図書館の枠を超えて、社会教育や地域のことなど、内容は多岐にわたります。委員の皆様、図書館関係者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

その他今後へのご意見等，何かありましたらご自由にご記入ください。

個人的には，図書館協議会はどちらかという既存サービスに関する改善点を話し合う場なのかなと思っています。よって，本格的に図書館を創造的な学びの拠点にするためには，よりスピード感を持ちつつ実際に手を動かし実行することのできる別の協議会なり委員会を立ち上げる必要があるのではと思います。未だ国内でそのような取り組みがされている例は聞いたことがありません。ぜひ柏市で実現させたいところです。私も微力ながらぜひ協力させていただきたく思います。

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

ご自由にお書きください。

コロナ禍の影響は大きく、図書館の様子も大きくかわりました。図書館でもオンライン環境がスピーディーに整い、それによって新しく生まれたものと以前の環境を残したいものがあると思います。

① 中学生のビブリオバトル

お勧めする本の魅力を、工夫して自分の言葉で伝え、参加者全員でバトルするイベントは素晴らしいと思う。

今回は、中学生のビブリオバトル（知的書評合戦）もオンライン開催になったと聞いた。

オンライン開催によって、空間や時間の移動の制限がなくなり、リアル開催時よりも参加校が増えたのではないのでしょうか。

半面、リアル開催の生の声でバトルを聞きたいとも思う。

コロナ収束後、リアルもオンラインも双方のいいところを取り入れ、更に活発な書評合戦を続けて欲しい。

② 第2回笹間委員の「学校図書館の現状について」の情報提供は感動と驚きだった。

学校と学校図書館指導員が連携し授業が組み立てられている。

スマートな導きが、学習効果を上げ、子どもたちの視野拡大に繋

がっていると思う。

自分で調べ、自分で考える自調自考のトレーニングにもなり、素晴らしいと感じた。

学校図書指導員のアドバイスで、オンラインも取り入れながら生身でぶつかりあう学びの場であって欲しいと思う。

③GIGA スクール構想で、ハード面の環境づくりはまず第1段階。今後も、教師の指導体制とソフトのしっかりした構築作りが重要だと思う。

④図書館の資料収集

資料収集方針の留意点でもあるように、資料費と収容能力に限りがある中でバランスよく収集することは重要だと思う。

収集されたものは一般図書、新聞雑誌、地域資料、視聴覚資料、障がいのある方のための資料、外国語、電磁的記録資料・・・等があるが、その資料を求める人が、効率よく手のとれるようになることも考慮し、収集をお願いしたい。

⑤コロナの終息後は、多世代交流の場としての図書館機能が更に活発になることを願っています。

以上です。

その他今後へのご意見等、何かありましたらご自由にご記入ください。

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

現在は、少子高齢者社会と言われて久しく、そのような中では子育て支援の観点、高齢者が健康的に過ごすという観点、また最近増えている外国人の住民を受け入れるという観点からも、世代や人種を超えた多様な人たちが地域での繋がりを増やしていくことが重要だと思います。核家族化が進む中で、コロナもあり、なかなか繋がりを増やしていくことは難しいですが、まずは子どもを含めた住民が、自分の住んでいる地域に興味を持つことが大切です。地域への興味が愛着になり、自分たちが住んでいるところをもっと良くしていきたいと思う持続可能性に繋がっていくと思うからです。

その中で図書館に期待することは、リアルとテクノロジーの両方をうまく活用しながら本や資料という「知」と人々が出会う「場」を提供することです。人生100年時代と言われるようになり、いろんなことを学びなおして人生をより豊かにしたいと考える中高年の方々も増えているようなので、子どもだけではなく改めて様々な年代の方が利用しやすい施設にしていく必要があると思います。コロナ禍もあり、電子図書館の開設なども進んでいて、テクノロジーを使って誰もがアクセスしやすい環境をつくるのは素晴らしいことですが、リアルな図書館も近隣に住んでいる方々の拠り所や世代間の交流の場としてとても重要な意義があると思いますので、引き続き多面的な観点から検討された取り組みをお願い致します。

その他今後へのご意見等，何かありましたらご自由にご記入ください。

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

ご自由にお書きください。

○資料収集方針について

方針が改定されて良かったと思います。

充実した資料の収集が展開されることを期待します。

今後は収集した資料の活用方法が検討材料になると思います。

○開かれた図書館

一部の自治体で電子図書館が開館されていることを知りました。

柏市の場合、ITが苦手な高齢者には近隣の分館が充実していますが、日中は仕事や、学業などで図書館に来られない市民も多数いらっしゃるかと思います。

いろいろな制約があろうかと考えられますが、一つの手段としていかがでしょうか。

その他今後へのご意見等、何かありましたらご自由にご記入ください。

民間会社に管理委託している図書館など、他の自治体のユニークな図書館を知りたいです。

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

ご自由にお書きください。

・配布資料について

「かしわストーリー第9号」の「柏のむかしばなし」読み聞かせ動画4話をHPにて興味深く視聴させていただきました。昭和60年にすでに発行されていた事に驚きました。

健康づくり推進員ブロック長会、家庭や地域の方の皆様に知っていただけるよう、広めていきたいと思えます。

今後も「柏のむかしばなし」を続けて行ってほしいです。未来の子供たちに「柏のむかし」を残したいです。

・2年間図書館協議会に参加したことで

情報提供の先生方の講話、グループワーク等回数を重ねるごとに図書館について学び、未来の図書館のあり方や市民が行きたくなる図書館とは等、協議会の場で考えることができました。

予算もありますが、赤ちゃんからお年寄りまで気軽に利用できるには、駅の近くの複合施設、駐車場の沢山あるショッピングセンターなど空き施設を利用して、自然に市民が集まる場に出張図書館がほしいです。

・図書館の予約につきまして

予約をするための機材が扱いつらくなつたとの声を聞きまし

た。以前の端末のほうがよかったそうです。

「表記が分かりづらく、予約できたと勘違いしてしまい、後日失敗していたことに気づくことが何度もあった。図書館司書の方に扱い方を聞くと、良くわからないようであいまいだった。

新しいシステムを導入する際は、司書の方が説明ができるように徹底してほしい。」

読みたい本を手にとってもらえるよう、環境を改善できるとよいと思いました。

その他今後へのご意見等、何かありましたらご自由にご記入ください。

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

ご自由にお書きください。

1. 配布資料について

(1) 令和2年度事業報告（11月以降）（pp.2-5）に関する意見
・「柏のむかしばなし」の読み聞かせ動画を追加で制作したり、学校との連携事業を新たな形で工夫して実施したりするなど、コロナ禍を契機とした取り組みの展開がみられます。また、図書館が感染対策を図りながら開館を続けることで、市民の学習の条件整備を続けている点は高く評価できます。そのうえで、次の2点について意見を述べさせていただきます。

- ① 感染対策を図るうえで、屋外における事業展開の構想についても期待します。他市では、コロナ禍を契機に「パークライブラリ」の取り組みを実施した例もあり、季節や天候を見計らいながら、身近な地域社会に図書館を届けていくような事業の展開も検討していただきたいです。
- ② 柏市でも「おびコレ」は定着しつつあり、分館での展示は優れた発想の取り組みだと考えます。地域に根ざした図書館という視点から、ぜひ柏市ならではの「おびコレ」のスタイルを開発してほしいです。柏市の名産や特産に由来するイラストをさりげなく背景にあしらった柏市立図書館オリジナルの帯の用紙を準備するなど、帯づくりの取り組みに何か独創性を出せるよう検討していただきたいです。

(2) 令和3年度の事業構想 (pp.11-13) に関する意見

- ・事業構想を5つの柱でまとめており，一つ一つの柱が柏市立図書館にとって意義ある取り組みを生み出すと考えます。そのうえで，この5つの柱どうしがどのような関連を持っているかについて，全体像を構造や関係で描き出すことが重要ではないでしょうか。例えば「1」と「2」の関連で，除籍事業を進めるなかで地域資料はどのように扱われるのか，また，「5」で中央公民館との連携を図るには，公民館も「2」「3」「4」の機能を有しているため，連携体制の中で役割分担や相乗効果を図ることも大切になってくるのではないかと考えます。

2. 図書館協議会での2年間の議論について

図書館協議会での議論の進め方については，話題提供に基づくアイデア出しを対話形式で実施してきたことにより，限られた時間内に数多くの意見を多角的に集積することができたと考えます。一般的な会議形式ではなく，ワークショップ形式での進行を今後も続けていくことが，図書館協議会における議論の活性化にあたって不可欠であると考えます。

特に，限られた開催回数の中で，各回の話題提供のテーマが厳選されていきました。2年間全体でみても，テーマが筋道立てて設定されていきました。今後，どのようなテーマや事例で話題提供を求めたいかについて，図書館協議会の各委員からも意見を出し合って，これまでの議論が継承されさらに深化していくことを期待します。

その他今後へのご意見等，何かありましたらご自由にご記入ください。

特にありません。

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論から、ご意見やご提案について本状にご記入いただき、3月10日（水）までにメールにてご提出いただきますようお願いいたします。

意見書のご提出をもって本件書面会議へのご出席とさせていただきます。ご意見をお寄せいただきたくお願いいたします。

【意見・提案】

配布資料及び図書館協議会での2年間の議論について

ご自由にお書きください。

図書館が地域社会の中でどのような役割を担っていかれるのかを、様々な方面から考察できたと思います。

教育を支える場、市民が集いやすい環境づくりは、職員の方々のご尽力で実現できていると思いますが、地域資料の収集については、市の他の部署や市民との関わりがどのくらい進んでいるのか、そういった取り組みが行われているのかがわかれば、なお良いのではと思いました。

例えば、個人のブログやwebサイトで地域の歴史などを調べたり、まとめたりしているものがあります。そういった方から資料を提供してもらい、図書館独自のアーカイブを作成するなどできれば、より充実した良い財産なるのではないかと思います。

官民の壁があるかもしれませんが、提案のひとつとして提出させていただきたいと思います。

その他今後へのご意見等、何かありましたらご自由にご記入ください。